

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	66-1035
園名	さんいく保育園有明

1. 活動のテーマ

<テーマ>

さつまいもを使って感謝状を作ろう！

<テーマの設定理由>

・芋掘り体験をさせていただいた農場さんに、感謝の気持ちを伝えるため感謝状を作ろうという話題が挙がり、収穫したさつまいもを使って感謝状を作ることとなった。

2. 活動スケジュール

- ・感謝状の台紙に収穫したさつまいもで芋スタンプを行う。(3、4歳児クラス)
- ・「ありがとうございました」のメッセージを書く。(5歳児クラス)
- ・それぞれ作成したものを貼り合わせる。(保育者)

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

・芋スタンプ(3、4歳)→四つ切画用紙を感謝状の台紙として用意。芋スタンプ用に6種類のインクを用意し、子どもたちが好きなさつまいも、スタンプの色を選んで台紙にスタンプした。

・メッセージ(5歳)→子どもたちが一文字ずつ字を書けるよう、丸く切った画用紙を用意。一つの丸画用紙に一文字ずつ字を書き、書いたものを繋げて「まるふぁーむさんありがとうございました！」のメッセージとなるようにした。

・子どもたちは作成しながら「喜んでくれるかな？」と話す姿があり、「ありがとうの気持ちがきっと伝わるよ」と保育者が返答すると、「やったー！」と嬉しそうにしていた。「俺が掘ったさつまいもかも」と嬉しそうに芋スタンプをする姿もあった。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・収穫したさつまいもを使っての感謝状作りはとても好評で、「これ俺が掘ったさつまいもだと思おう」など、芋掘り体験の様子を思い出しながら楽しんで製作に取り組む姿があったり、「さつまいもでスタンプできるの?!」と、食べるだけではないことを知り驚く姿も可愛らしかった。メッセージを書くのは5歳児クラス、芋スタンプは3、4歳児クラスで行うなど、発達に合わせて取り組む部分を変え、それらが合わさった感謝状はみんなの気持ちが込められ素敵なものになったと感じる。